

中村洋子 バッハ インヴェンション・アナリーゼ講座



第11回 「インヴェンション&シンフォニア第11番 g-Moll」

～Brahmsの掛留音（非和声音）も、Bach由来～

日時:2013年6月26日(水) 10:00 ~ 12:30

会場:カワイ名古屋2F コンサートサロン「ブルー」

受講料: カワイ講師・音研会 ¥2,500
会員(楽譜・PTNA・JPTA・ショパン協会・Miyoshi Net) ¥3,000
一般 ¥3,500

インヴェンションは、第1番 C-Durから昇りつめ、9番 f-Mollで頂点に達します。そして、10番 G-Durは、その後の世界をあたかも眺望するような、明るく晴れやかな曲です。11番 g-Mollは、10番と対を成す曲ですが、いずれも1番 C-Durの大きな翼の下にあるのです。講座ではまず、この関係からお話いたします。この関係を理解することが、テンポやエクスプレッション、ディナーミクなど奏法に直接、関係してくるのです。

インヴェンションに一曲づつ、単独で向かい合うのは、Bachが意図した構想、音楽の真の姿には、触れることができません。

この11番のメランコリックな世界を深く愛したのが、Brahmsブラームスです。「Drei Intermezzi 間奏曲 Op.117-2」を例に、BrahmsとBachの非和声音、特に今回は、掛留音(suspention)をご説明します。

日本語に翻訳された和声用語の難解さに惑わされるのは、本当につまらなく、時間の無駄であると思います。無味乾燥な教科書で覚えようとしても、不可能です。BachやBrahmsの本物の作品を通して、非和声音を、分かりやすく噛み砕いてご説明いたしますので、自然に身につくことでしょう。

講師: 作曲家 中村 洋子

東京芸術大学作曲科卒。作曲を故池内友次郎氏などに師事。日本作曲家協議会・会員。ピアノ、チェロ、室内楽など作品多数。
2003年～05年:アリオ音楽財団(東京の夏音楽祭)で新作を発表。
07年:自作品「無伴奏チェロ組曲第1番」などをチェロの巨匠W.ベッチャー氏が演奏したCD『W.ベッチャー日本を弾く』を発表。
08年:CD「龍笛&ピアノのためのデュオ」、CD「ソプラノとギター」の「星の林に月の船」を発表。
08～09年:「バッハのインヴェンション・アナリーゼ講座」全15回を開催。
09年10月:「無伴奏チェロ組曲第2番」が、W.ベッチャー氏により、ドイツ・マンハイムで初演される。
10年:「無伴奏チェロ組曲第1番」が、ベルリンのリース&エルラー社 Ries & Erler Berlin から出版される。
CD『無伴奏チェロ組曲第3番、2番』W.ベッチャー演奏を発表。
「レーゲンボーゲン・チェロトリオス(虹のチェロ三重奏曲集)」が、ドイツ・ドルトムントのハウケハック社 Musikverlag Hauke Hack社から出版される。
10年1月～12年6月:バッハ・平均律クラヴィア曲集第1巻の全曲アナリーゼ講座を、カワイ表参道で開催。
2011年4月:「10 Duette für 2 Violoncelli チェロ二重奏のための10の曲集」が、ドイツの「Ries & Erler Berlin、リース&エアラー社」から出版される。
2012年12月:Zehn Phantasien für Celloquartett(Band 1, Nr.1-5)チェロ4重奏のための10のファンタジー(第1巻、1～5番)が、ドイツ・ドルトムント Musicverlag Hasuke hak社から出版される。
スイス、ドイツ、トルコ、フランス、チリ、イタリアの音楽祭で、自作品が演奏される。

今後のスケジュール

第12回 10/30(水) 第13回 2014年 2/26(水) いずれも10:00 ~ 12:30

参加ご予約・お問い合わせは・・・

カワイ名古屋

〒460-0003 名古屋市中区錦3-15-15
Tel 052-962-3939 Fax 052-972-6427

地下鉄名城線・東山線
「栄」駅下車 3番出口より
徒歩1分



中村洋子アナリーゼ講座 お申込み書

2013年6月26日(水) 10:00 ~ 12:30

お名前

お電話番号

ご住所 〒

当てはまるものに をつけてください

カワイ講師・音研会・楽譜会員(会員番号)

)・Miyoshiネット・JPTA・PTNA・ショパン協会・一般